



災害発生時の速やかな支援体制確保のために！ ～災害時等支援者との合同現地調査を開催しました。～



足水川流域現地調査の様子

6月27日（水）、飯豊山系砂防事務所管内において災害時等支援者（※）を対象とした合同現地調査を開催しました。

本調査は、砂防施設老朽箇所や土砂災害危険箇所を事前に確認してもらうことにより、災害発生時に速やかな支援体制の確保につながることを目的として実施しました。

合同調査には、災害時等支援者13名・職員8名が参加し、調査終了後に報告会を開催しました。報告会では、支援者から貴重な意見が多数報告されました。

○ 合同現地調査内容

1. 足水川流域（足水護岸等）
2. 荒川上流域（徳網砂防堰堤、石畔砂防堰堤等）

※ 災害時等支援者とは？ 飯豊山系砂防事務所管内で災害発生のおそれが生じた場合又は災害が発生した場合等における災害の防止や災害復旧活動に関する支援を目的として協定を行う者。



荒川上流域現地調査の様子



現地調査報告会の様子